

# 障害者支援のための研修会

## 1. 趣旨

公益社団法人日本介護福祉士会では平成 22 年度より「障害者支援のための研修」事業が実施されています。障害者総合支援法や介護保険法改正など制度が大きく変化する中で、障害者支援に関わる介護福祉士が変化し続ける福祉の動向にいち早く対応するとともに、多様化する利用者の個別ニーズを適切に受け止め支援できる高い専門性が求められています。

そこで東京都介護福祉士会では、今年度から「障害者支援のための研修」をスタートすることとなりました。障害者支援の専門性を有する介護福祉士として、職務に当たるための基本姿勢や事業所・施設内及び関係機関・団体と連携を図りながら質の高い支援を提供するための基礎的な知識・技術等を習得することを目的に研修を開催いたします。

2. 日 時 平成 27 年 3 月 20 日（金）～ 21 日（土）  
9：30～16：30（受付 9：10～）

3. 会 場 北とぴあ 7 階 第 1 研修室（地図参照）

4. 内 容 別紙のプログラム通り

5. 定 員 60 名

6. 締め切り 平成 27 年 3 月 13 日（金）又は定員になり次第

7. 受講料 会員 11,800 円 / 非会員 16,660 円（テキスト代 1,000 円含む）  
※キャンセル等による受講料の返金はいたしません。

8. 申し込み ①裏面申込書にご記入の上、FAX・メール・郵送でお申し込みください。  
（当会のホームページからもお申し込みいただけます）  
②事務局から FAX・メール・郵送にて受講票をお送りします。  
③受講票に記載してあります振込み先へ受講料をお振込みください。

9. 問い合わせ・申込先 公益社団法人 東京都介護福祉士会

〒135-0003 東京都江東区猿江 1-3-7 パーク・ノヴァ猿江恩賜公園 102

TEL 03-5624-2821 / FAX 03-5624-9650

メール info@tokaigo.jp 受付時間 月～金 9時～18時

東京都介護福祉士会 HP <http://www.tokaigo.jp/>

表裏間違えないよう、確認してお送りください。

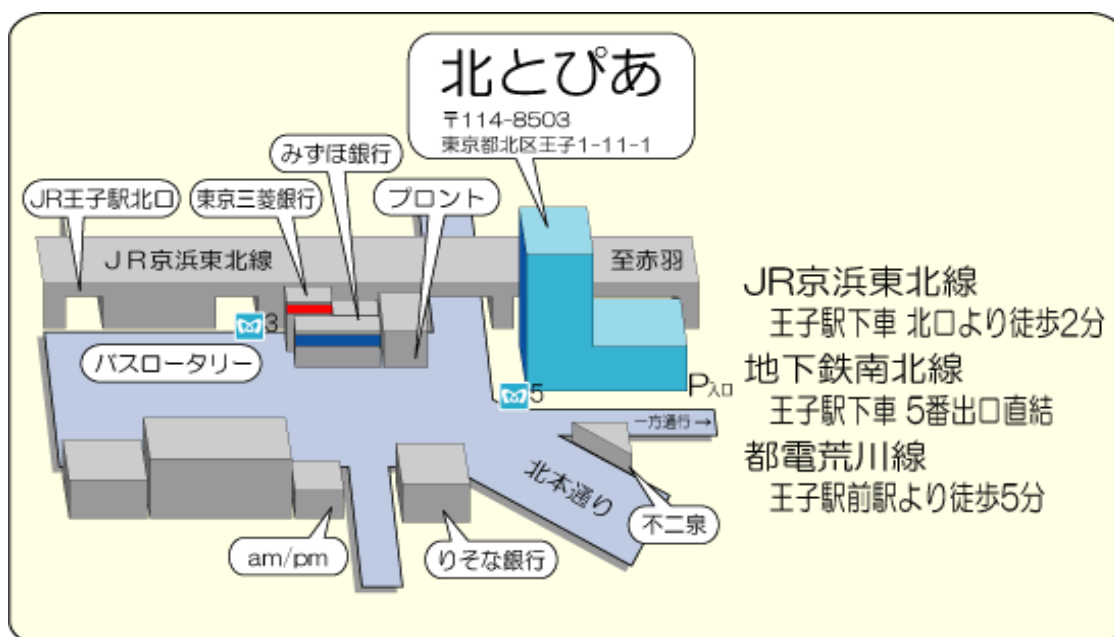
FAX 03-5624-9650

H

## 『 障害者支援のための研修会 』 申込書

ふりがな		
氏名		
会員(公益社団法人 東京都介護福祉士会会員No. ) ・ 非会員		
住所	〒 -	
携帯番号	☎ - -	
ポイント利用	( ) 生涯学習ポイント80ポイントを利用して無料にする。 (利用する場合は、( ) に○をしてください。会員様に限る。) テキスト代は別途徴収	
受講票送付先	※FAX又はPCメールアドレスの無い方は、郵送でお送りいたします	
	FAX又はPCメールアドレス	
職場からの参加の場合記入してください	職場名	
	連絡先電話	
	担当者名	

### 【会場地図】北とぴあ



# 「障害者支援のための研修」カリキュラム

日時(スケジュール)	科目	目的(到達目標)	形式	内容	講師名	
1日目 3/20 (金)	介護福祉士と障害者支援制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉士としての障害者支援への関わり方を理解している</li> <li>障害者支援に関する制度の概要を知っている</li> </ul>	講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援に関する制度改革の考え方(6つのポイント)</li> <li>障害者総合支援法のサービス支援体系</li> <li>障害者支援に関する制度における介護福祉士の役割</li> <li>介護職等によるたんの吸引等</li> </ul>	社会福祉法人足立邦栄会相談支援センターみずき岩崎京子	
	障害者支援における自立支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援をする上で求められる基本的な姿勢「利用者主体」必要性を理解する</li> <li>「利用者主体」に基づく、障害者支援サービス提供手法を理解する</li> </ul>	講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援の基本的な考え方</li> <li>利用者のニーズ把握</li> <li>利用者を捉える際の視点</li> <li>自己決定を促す介護支援</li> </ul>		
	利用者主体のアセスメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することが出来る</li> <li>障害者を理解するためのアセスメントの手法を理解している</li> </ul>	講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス等利用計画と個別支援計画の運動</li> <li>インターネットで必要な視点</li> <li>利用者との面接</li> <li>見立て力を養う</li> <li>介護福祉士によるアセスメント</li> <li>多職種によるアセスメント</li> <li>支援中のモニタリング、アセスメント</li> </ul>	社会福祉法人同愛会 施設長 古山恵治氏	
	事例検討 (支援方法の作成演習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することの重要性を認識している</li> <li>障害者のニーズ(要求)、ストレングス(強み)を把握できる</li> <li>障害者を理解するためのアセスメントの手法を理解し、実施できる</li> </ul>	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>事例検討(支援方法の作成演習)ガイダンス</li> </ul>		
					<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズの把握</li> <li>ストレングスの把握</li> <li>総合的な支援方針の作成</li> <li>長期、短期目標の作成</li> <li>全体共有</li> <li>講師の講評・アドバイス</li> </ul>	
		障害者支援現場における権利擁護	<ul style="list-style-type: none"> <li>権利擁護の視点を持ち、障害者支援を実施できる</li> <li>障害者虐待が不正な行為であることを理解している</li> <li>障害者支援現場における虐待防止法を知り、実行できる</li> </ul>	講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>権利擁護の視点</li> <li>障害者虐待防止法について</li> <li>現場での虐待防止</li> <li>成年後見人制度の活用</li> <li>日常生活自立支援事業</li> <li>権利擁護の視点を持った障害者支援の実施</li> <li>現場での虐待防止</li> </ul>	東京都身体障害者施設協議会会長 平井 寛氏
				グループワーク		

# 「障害者支援のための研修」カリキュラム

日時(スケジュール)	科目	目的(到達目標)	形式	内容	講師名		
2日目 3/21 (土)	障害者支援と地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会資源の活用必要性を理解し、地域にどのようなものがあるか理解している</li> <li>多職種連携の必要性を理解している</li> </ul>	講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援協議会と相談支援事業</li> <li>相談支援事業を介した他事業所との連携</li> <li>地域にあるインフォーマルサービスの活用</li> </ul>	社会福祉 法人同愛 会 施設長 古山恵治 氏		
	介護過程の展開と個別支援計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することが出来る</li> <li>アセスメントの結果を、介護過程の展開の中で反映する方法を知っている</li> <li>アセスメントの結果を反映した、個別支援計画を作成することが出来る</li> <li>地域連携の視点を持って、個別支援計画の作成が出来る</li> </ul>	講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護過程の理解</li> <li>個別支援計画作成の意義</li> <li>個別支援計画の作成</li> <li>個別支援計画の修正(モニタリング)</li> </ul>			
	事例検討 (個別支援計画作成演習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することが出来る</li> <li>アセスメントの結果を、介護過程の展開の中で反映する方法を知っている</li> <li>アセスメントの結果を反映した、個別支援計画を作成することが出来る</li> <li>地域連携の視点を持って、個別支援計画の作成が出来る</li> </ul>	グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>事例検討(個別支援計画作成演習)のガイダンス</li> </ul>			
	13:00~14:00			グループワーク		<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の状態確認と全体像の把握</li> <li>ニーズの把握</li> <li>ストレスングスの把握</li> </ul>	
	14:00~14:40			グループワーク		<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な支援方法の作成</li> <li>長期、短期目標の作成</li> <li>個別支援計画案の作成</li> </ul>	
	14:40~15:30			グループワーク		<ul style="list-style-type: none"> <li>個別支援計画案の発表</li> </ul>	
	15:30~15:50			グループワーク		<ul style="list-style-type: none"> <li>事例検討の結果をふまえた、講師の講評・アドバイス</li> <li>障害者支援を行う際の考え方・注意点</li> </ul>	
	15:50~16:10	障害者支援のための研修 2日間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉士としてのあるべき姿・役割の理解</li> <li>日本介護福祉士会の「倫理綱領」の確認</li> <li>受講者自身のエンパワメント</li> </ul>	講義		<ul style="list-style-type: none"> <li>日本介護福祉士会「倫理綱領」</li> </ul>	東京都介 護福祉士 会 副会長 浦尾 和江
	16:10~16:30			グループワーク		<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事での実践の在り方について</li> <li>全体共有</li> <li>講師の講評・アドバイス</li> </ul>	